

CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

2023～24 年度年度

国際ロータリー会長 Gordon・R・McInally



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第 21 回例会 2024.2.5 (#2403) シリウス

例会ホスト・紹介係	末竹会員
受付係	浅野会員 加賀会員
司会者	山田会員 ソングリーダー 福田会員

卓話 職業奉仕月間に困んで
「私の職業奉仕」
金子修会員・須藤仁会員・若林英博会員
紹介者 保科会員

前回の報告

第 20 回例会 2024.1.29 (#2402) 舞の間

例会ホスト・紹介係	吉沢会員
受付係	山田会員 保科会員
司会者	鄭会員 ソングリーダー 近藤会員

卓話 アートは国境を越えて ②
「生誕 100 年の絵画をめぐって
～藤田嗣治とエコール・ド・パリ～」
美術評論家 村上 哲氏
紹介者 齊藤会員

会長報告

- 1) 今日はおオープン例会として、お越しいただきありがとうございます。お楽しみください。
- 2) 美術評論家の村上様には10月に引き続きアートは国境を越えての卓話をお願いしました。第2弾の今日は、藤田嗣治とエコール・ド・パリのお話です。
- 3) 先週のポリオ根絶チャリティー公演には皆様のご協力で成功裡に終了出来ました。ありがとうございました。
- 4) 当クラブは、創立56年、数々の奉仕活動を行なってきました。殊にポリオ根絶活動は、当クラブの先輩方から始まった活動ですので、力を入れて継続的に行なっております。その他、ひとり親世帯への支援、東日本大震災復興支援、大きな災害支援、地域の小学生から不要になった鍵盤ハーモニカをお預かりしてインドネシアの児童へ寄贈したり、高校生、大学生への奨学金支援など行なっております。
是非入会され一緒にいろいろな奉仕活動・社会貢献事業ができることを望んでおります。

幹事報告

- 1) 先週のチャリティー公演には、みなさまにお越しいただきありがとうございました。収益金と募金を合わせて、R財団へ送金いたします。
- 2) 2月の例会は5日と26日ですが、両日共ガーデンタワー5階の「シリウス」での開催です。

例会記録

会員総数 57名 出席会員数 24名
ゲスト 1名 ビジター 1名
その他 8名 海外ビジター 0名
事務局 2名

ニコニコボックス

若林会員:オープン例会です。楽しいロータリークラブですので、どうぞご入会下さい。
齊藤会員:ポリオ根絶チャリティー演芸会はお陰様で成功裡に終了しました。ありがとうございました。

次回予告

第22回例会 2024. 2. 26 (#2404)
会場:シリウス
例会ホスト・紹介係 保科会員
受付係 濱田会員 荘村会員
司会者 山田会員
ソングリーダー 福田会員

2月5日、26日の例会は、ガーデンタワー5F「シリウス」での開催です。12,19日は休会です。

卓話「ロータリー財団奨学生が教授・大使・大臣になって日本と世界の平和のために生きる」

参議院議員 猪口 邦子氏
紹介者 齊藤会員

ベラルーシ国立劇場における日本人バレリーナの生活

元ポリショイ劇場バレリーナ 大野 麻祐子氏(11/27 卓話 齊藤会員紹介)



私は 10 歳のときにバレエを始め、大学卒業後、ベラルーシの国立ポリショイ劇場で 12 年間勤務し、2021 年に帰国しました。

バレエは国によっていろいろなメソッドがあり、ポリショイ劇場ではロシアメソッドを用いていました。バレエはイタリアで生まれ、フランスで花開き、ロシアで成熟したとよくいわれます。

イタリア宮廷の余興として生まれ、フランスで体系化され、ロシアの西洋化政策として取り入れられた結果、敏腕振付師マリウス・プティパと天才作曲家チャイコフスキーによって三大バレエ作品が生み出され、ロシアがバレエ界の先頭を走るようになります。

私は子どもの頃からロシアメソッドで習っていたので、ロシアの隣国であるベラルーシのバレエ団を受けました。ロシアンバレエは、長い手足の粒ぞろいのダンサー、一糸乱れぬ群舞の統率力、シンプルだけれども洗練された動きが特徴です。

日本ではバレエのチケットが 3 万円もすることがあって敷居が高いですが、ベラルーシでは 2 ドルから 97 ドルでチケットを買って手軽に見ることができます。バレエ団の生活は毎年 9 月に始まり、10～12 月は欧州ツアーに行きます。1～6 月はホームの劇場で仕事をし、8 月いっぱいオフです。ホームではバレエ公演の他にオペラも行われていて、その一部に駆り出されることも多く、休みは週 1 回です。ツアーは大体 1 日 2 公演、一つの演目で行くことが多く、休みが 2 カ月で 5 日ぐらいしかないきついスケジュールになっています。

ベラルーシの国立劇場に所属するバレリーナは国家公務員で、新人とトップの給料に大きな差はありません。ですので、やりがい求めて働いています。日本とは評価基準も大きく異なります。日本では入団時、実績が重要視され、昇格には努力や年功序列などが考慮されますが、ベラルーシでは顔のかわいさ、骨格や頭の形が入団基準となり、昇格や配役は実力主義です。これは優秀な人材を集めてアーティストに仕上げていくためです。ですから、新人でもソリストに抜擢されることもあります。ベラルーシでは高い文化水準は高い国力、才能ある芸術家は国の宝という考えで、国がまるで軍隊のように育て上げているのが特徴的です。

そのため、政治問題の影響は避けられません。2020 年の大統領選挙のときは反政権陣営の集会現場に私たちが招集され、公演するように言われました。広場を占拠して相手陣営の集会を邪魔するためです。このとき、戦時時の国民の異様なまでの活気を体験しました。

ベラルーシでは国家にとって都合のいい人材でなければ消されてしまいます。バレエ団でも同じことがいえて、いてくれて助かる存在でなければ解雇されます。ですから、多様性の社会でも淘汰されないキャラクター設定が必要です。アーティストになったその先には圧倒的な付加価値が求められます。そこで私が選んだ道は、外国人タレントでした。劇場が芸能プロダクションを兼ねていたので、テレビや CM、モデル活動、通訳など、求められることは全部しました。コミュニケーション能力を使って多方面から仕事を取ってくることで、劇場での立ち位置をついていたのです。

舞台は現実世界の縮図です。さまざまな役を演じ、これ以上上っていく先が見えなくなるところまで舞台上で働いて、現実世界で挑戦しなくなった私は帰国を決めました。日本ではバレエで食べていくのは難しいのですが、ベラルーシではできない自由な挑戦ができると考えました。帰国後は半蔵門にある国立劇場で商業演劇に出演したり、ダンスシーンの演出をしたりしています。

次の目標は、教育です。これまで経験したことを生かして人の手助けになることをしたいと思っています。美しく健康な体を手に入れるためのレッスンをしているほか、恩師が開いている町田市の教室再建しているところであり、新たなプラットフォームをつくれるように事業を準備しているところです。

クラブだより No.21

『多数ご参加下さい』

観桜会にお集り下さい。

3 月 25 日 (月) 18:30～

京王プラザホテル 45F

スカイラウンジ「オーロラ」



東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	齊藤 栄太郎	FAX:03-3263-9122
幹事	藤田 進太郎	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	山本 顕三	URL: www.koujimachi-rc.jp